

株式会社DMC天童温泉の取り組み

令和4年2月8日（火）

第2回「アフターコロナ時代における地域活性化と観光産業に関する検討会」

株式会社DMC天童温泉
代表取締役 **山口敦史**

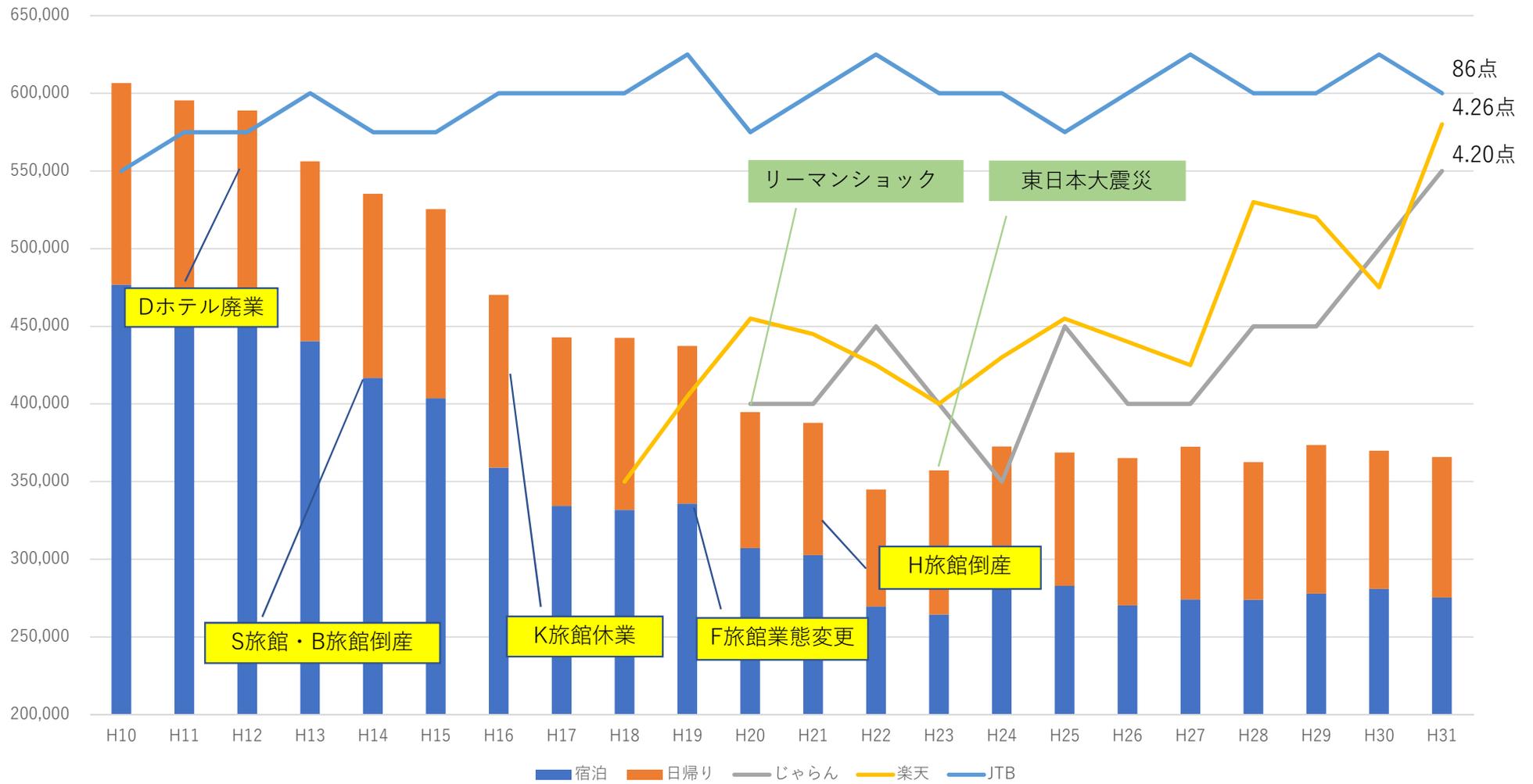
POINT

1. 旅館だけではなく
地域の磨き上げで集客力を高める必要性
2. DMC天童温泉が地域の旅行会社として
地元発意型旅行商品を企画・販売する必要性
3. 地域の事業者が連携して
1つのコンセプトに取り組む必要性

POINT

- 1. 旅館だけではなく
地域の磨き上げで集客力を高める必要性**
2. DMC天童温泉が地域の旅行会社として
地元発意型旅行商品を企画・販売する必要性
3. 地域の事業者が連携して
1つのコンセプトに取り組む必要性

天童温泉利用人員推移表（平成10年～平成31年）



**従来の観光地の紹介を軸にしたプロモーションから
もう一步踏み込んだ誘客施策を講じる必要がある。**

天童温泉の若手旅館経営者は

競争から**共創**へ

湯の泉



DMC天童温泉の**目的**と目標

- ① 旅館同士が力を合わせて地域全体で稼ぐ力を醸成する
- ② 自然と地域に調和した持続可能な企画・事業を行う
- ③ 多くの人たちと繋がりを持ち、他業種が連携して、
住んでよし、訪れてよしの観光まちづくりを実践し続ける

DMC天童温泉の目的と**目標**

2021年度

目標売上6,000千円 純利益100万円

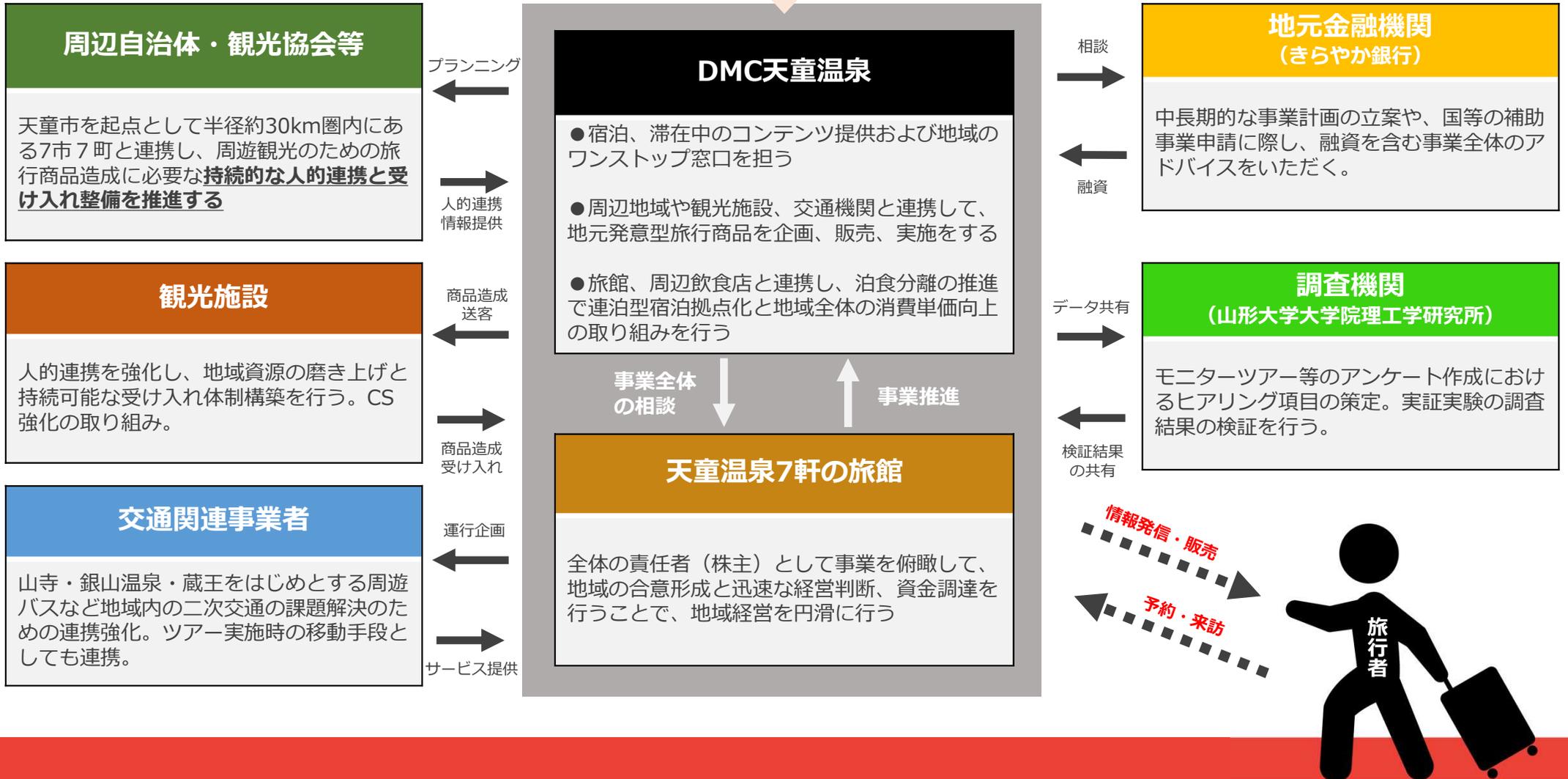
地元発意型旅行商品数20（新規10、継続10） 参加人数2,000人

2022年度

目標売上8,000千円 純利益300万円

地元発意型旅行商品数30（新規15、継続15） 参加人数3,000人

天童温泉に宿泊してもらうための「目的」をつくるため2017年1月に発足



POINT

1. 旅館だけではなく
地域の磨き上げで集客力を高める必要性
2. **DMC天童温泉が地域の旅行会社として
地元発意型旅行商品を企画・販売する必要性**
3. 地域の事業者が連携して
1つのコンセプトに取り組む必要性

期間限定・特別企画

朝摘み さくらんぼツアー

MORNING CHERRY PICKING
TOUR in TENDO



天童に宿泊するからこそ体験できる
さくらんぼ狩りツアーです。

開催期間 2017年6月11日[日]→7月10日[月]

早朝6:00~8:00 毎朝開催

旅行代金 大人:2,500円

子供(3才~小学生):1,500円

集合場所 天童ホテル／あづま荘

(集合時間:天童ホテル5:50 / あづま荘6:00)

※最少催行人数:各日2名様以上

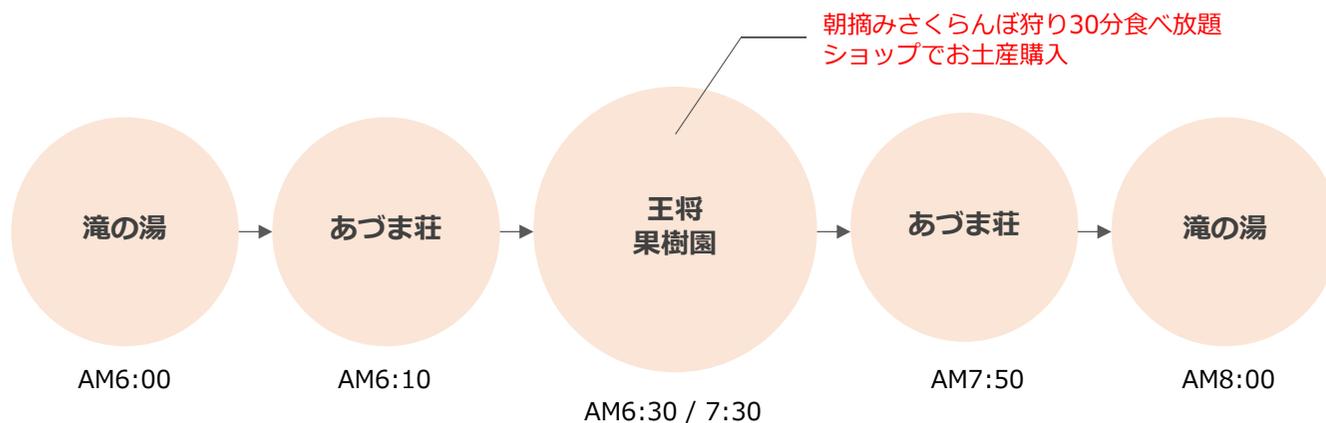
旅行企画・実行:株式会社DMC天童温泉 / Tel & Fax 023-654-6699 (受付時間9:00~18:00)
山形県観光局登録旅行業第2-264号

TENDO
DAYS

朝摘みさくらんぼ狩りツアー

早朝、農家さんが収穫している言わばゴールデンタイムの
さくらんぼを味わい、果樹園スタッフと交流できる人気商品

2017年~2021年まで継続的に販売している地元発意型旅行商品です
※2020年はコロナの影響でさくらんぼ狩りはクローズ



※各旅館の朝食に間に合うように戻ってきます。



AM6:30頃、
朝日に照らされるさくらんぼ

地域のコンシェルジュとして 案内しながら移動



生産者と旅行者を 結ぶ果樹畑



地域の基本的価値があるものに 付加価値をつけて販売

機能的価値（質が良いか）

日中食べるさくらんぼよりも糖度が高くひんやり実がしまっていておいしい！！
日中さくらんぼ狩りする時より人が少ない！！

感情的価値（プラスの感情になれるか）

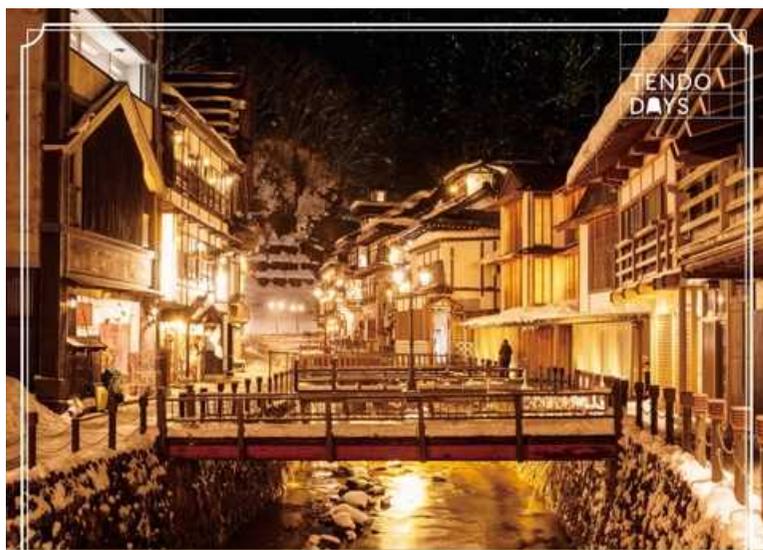
さくらんぼができるまでの話や育て方の話、なぜ朝摘みがおいしいのかを果樹園スタッフがつきっきりで説明して下さるので、話も味も感動する。

自己表現的価値（自己実現ができるか）

他の人がしていないような特別な体験をしている。
自分の消費活動が、好きな地域の貢献につながっている。

カリフォルニア大学で名誉教授を務めるデビッド・アーカー氏提唱





TWILIGHT TRIP to Ginzan Onsen

天童温泉から行く
銀山温泉
トワイライト
トリップ

黄昏時、ガス灯がともるモダンな洋風建築の温泉街へ、天童温泉からまっすぐお連れします。

【開催期間】
2020年12月19日(土) ~
2021年2月28日(日)

【旅行代金】
5,000円(税込)
小学生 2,500円(税込)
未就学児 1,000円(税込)

TEL 0238-1-0091

TENDO DAYS 2021.5.1→6.13

山寺 早朝ハイキング
山形ブランド米 食べ比べ

山寺の早朝ハイキング。山形おたけり。ローカライズで、御門前へ入山してから、御門前まで歩いていただきます。

Early morning hike at Yamadera & Taste comparison Yamadera brand rice

ONSEN・ガストロノミーウォーキング

山寺・天童温泉

2021年11月6日(土)

山寺の温泉と山寺の酒を味わいながら、山寺の歴史を歩きます。

TENDO DAYS 2021.5.1→10.31

裏山寺ガイド付き瞑想ハイキングツアー

山寺の奥地にある裏山寺(誓の浦)を、地元ガイドと一緒にハイキングするアドベンチャーツアー。Yamadera hiking tour with Meditation time and Guide

これまで約50以上の山形ならではのツアーや体験を造成・販売。

10月限定・特別企画

ワインめぐり 海側～山側

Special bus tour for Yamadera sake brewery and sightseeing in October

2019年 2月 24日(土) 24,900円(税込)
2020年 2月 24日(土) 24,900円(税込)
2021年 10月 24日(土) 24,900円(税込)

2月限定・特別企画

日本酒めぐり 海側～山側

Special bus tour for Yamadera sake brewery and sightseeing

2019年 2月 24日(土) 24,900円(税込)
2020年 2月 24日(土) 24,900円(税込)
2021年 2月 24日(土) 24,900円(税込)

Zao Snow Monster and Ginzan Onsen Sighting from Tendo Onsen

山形の冬の絶景スポットへ！天童温泉から直行バスで行く「蔵王・銀山」

冬の天童温泉から「蔵王の雪瀑」と「銀山温泉」へ、天童温泉から直行バスで観光します。

2018年2月10日(土)～2019年1月10日(土)

期間限定・特別企画

甘っ！糖度10度以上の尾花沢スイカ狩り

2020年7月25日(土)～8月10日(土)

尾花沢産のスイカ狩り。糖度10度以上のスイカを収穫し、味わいます。

Overall lighting of YAMADERA

天童温泉から直行バスで行く「山寺全山ライトアップ」

2018年5月12日(土)～6月10日(日)

山寺の全山をライトアップし、夜景を堪能します。

山形で、雪中いちご狩り

2019年2月1日(土)～3月31日(日)

山形県産のいちご狩り。雪中いちご狩りを楽しむことができます。

山形の日本遺産「山寺が変えた紅花文化」

2018年7月6日(土)～7月11日(木)

山寺の日本遺産「山寺が変えた紅花文化」を体験します。

期間限定・特別企画

朝摘み さくらんぼツアー

2021年7月10日(土)～7月11日(日)

朝摘みのさくらんぼ狩り。新鮮なさくらんぼを味わいます。

山形交響楽団〈三大テノールの宴〉と一生ものに出会うプレミアムプラン【冬割適用プラン】

山形交響楽団〈三大テノールの宴〉と天童温泉に泊まるスタンダードフリープラン【冬割適用プラン】

将棋駒のまち天童で書き駒体験 | お土産やプレゼントに！

終了したツアー

り 30分食べ

2021.5.1~10.31 | 裏山寺ガイド付き瞑想ハイキングツアー

2021.5.1~6.13 | 山寺早朝ハイキング&山形

2021.4.10~18 | 雪りんご振り出し&ジュースしぼり体験

あの溝延おとめりんごり&お土産収穫

**地域の魅力を紹介ではなく、
販売することで集客力を高め、
来訪促進と消費単価をあげることができる。**

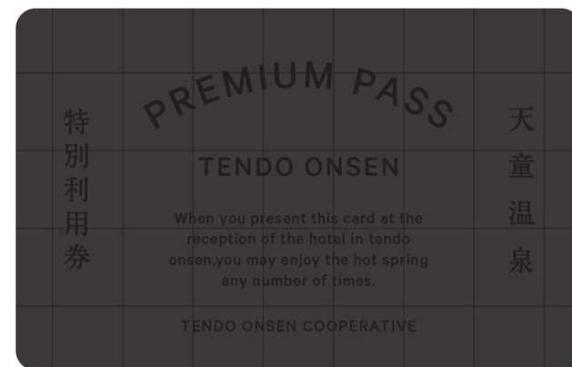
タオルの共同購入



屋台村と横丁の運営



天童温泉湯めぐり商品



POINT

1. 旅館だけではなく
地域の磨き上げで集客力を高める必要性
2. DMC天童温泉が地域の旅行会社として
地元発意型旅行商品を企画・販売する必要性
3. **地域の事業者が連携して
1つのコンセプトに取り組む必要性**

観光庁

令和2年度3次補正（令和3年度実施事業）

**既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業
（自治体・DMO型）**

観光拠点再生計画（山形県天童市）

【計画の概要】天童温泉が持続可能な観光拠点になるために、2030年まで1人当たりの宿泊数を15%増やし連泊型宿泊拠点として再生する。人口減少に伴う国内旅行者の減少に歯止めをかけ、競争が激化し多様化するインバウンド需要に対応するために、今後平日の連泊需要が見込まれる高齢者や障がい者・外国人旅行者からも選ばれる地域となるよう、ユニバーサルツーリズム（UT）を柱とした連泊型拠点再生をおこなう。具体的には①宿泊施設や観光施設をユニバーサルデザイン（UD）改修し、②泊食分離を推進するため飲食店との連携を強化し、③近隣観光地を結ぶ二次交通網を整備する。また④これまで観光庁事業等を活用して磨き上げてきた着地型旅行商品を連泊を意識したUDツアーに更に磨き上げ、新たな商品も加えつつ⑤これらを包括したワンストップ窓口をDMC天童温泉が担い、官民が協働して地域全体の付加価値を高めることで、天童温泉を持続可能な観光拠点として再生する計画である。

【計画地域】

山形県天童市（天童温泉を中心とした地域）

【計画の目標】

- ① 2026年までに天童温泉の全ての宿泊施設にユニバーサル対応の客室と風呂を設ける
- ② 飲食店のUD化とキャッシュレス化を推進する
- ③ 周遊観光のための二次交通網を整備する
- ④ 連泊型UDツアーを2023年までに10本以上造成
- ⑤ 2022年までにUTワンストップ窓口を開設する

【宿泊施設・観光施設の投資対効果目標】

2023年の宿泊総消費単価※を2019年比105%とする

【1人当たり宿泊数目標（2019年は1.04泊）】

2026年までに1.15泊（2019年比 宿泊総消費額 4億円増）

2030年までに1.20泊（同 12.6億円増）

※宿泊総消費単価＝一人当たりの宿泊単価+付帯消費単価

【計画の参加者】

事業主体：山形県天童市

地域経営会社：（株）DMC天童温泉

宿泊事業者：（株）天童ホテル／（株）滝の湯ホテル

（株）栄屋ホテル／（株）天童荘

（株）ほほえみの空湯舟つるや

観光事業者：（株）やまがたさくらんぼファーム

交通事業者：山交バス（株）／青空観光（株）

実証事業検証：国立大学法人 山形大学大学

融資・事業アドバイス：（株）きらやか銀行

【地域の課題】

- ・ 高齢者や外国人等の長期滞在に適したUDの宿泊・観光施設が少ない
- ・ インバウンドや連泊を促進する泊食分離の受入体制が整っていない
- ・ 一次交通は非常に便利だが二次交通が未整備のため滞在型観光に不向
- ・ UTの旅マエ・旅ナカ・旅アトの仕組みづくりと情報発信が不足

【課題解決・目標達成のために実施する主な事業】

- ① 高齢者や障がい者・外国人等が快適に利用できるUDの客室改装や、施設の一部をUDの個室露天風呂に改装するなど、宿泊施設や観光施設を利便性と情緒性を兼ね備えた付加価値の高い施設へ改修する
- ② 飲食店でキャッシュレス精算（旅館で後精算）できる仕組みを構築し、多言語メニューの整備と連携強化による泊食分離推進事業を実施する
- ③ 交通事業者と協力し、これまで課題だった山寺や銀山などの宿泊客から需要の高い観光地への交通アクセスを整備するための実証を行う
- ④ （株）DMC天童温泉のサイトをUD化し長期滞在を目的とする顧客との接点を増やす。また、連泊を推進するUDツアーや地域の飲食店と連携した泊食分離型滞在プログラムの実証実験を実施する
- ⑤ 旅館に入浴介助士を派遣する仕組みを構築するための実証実験や、旅館スタッフの旅行介助士養成事業（旅館スタッフのマルチタスク化）を実施する
- ⑥ 山形大学と連携しモニターツアー等の実証実験の検証を行う
- ⑦ 金融機関と連携し融資を含む事業全体のアドバイスを受ける
- ⑧ 観光庁の他の補助事業により、市が公衆トイレの改修を行う
- ⑨ 市の補助事業で天童温泉組合がインバウンドプロモーションを行う

これから、天童温泉が地域とともに取り組む共通テーマ

ユニバーサルツーリズム (ユニバーサルデザイン)

施設のUD化を促進

地域としてUD化していく

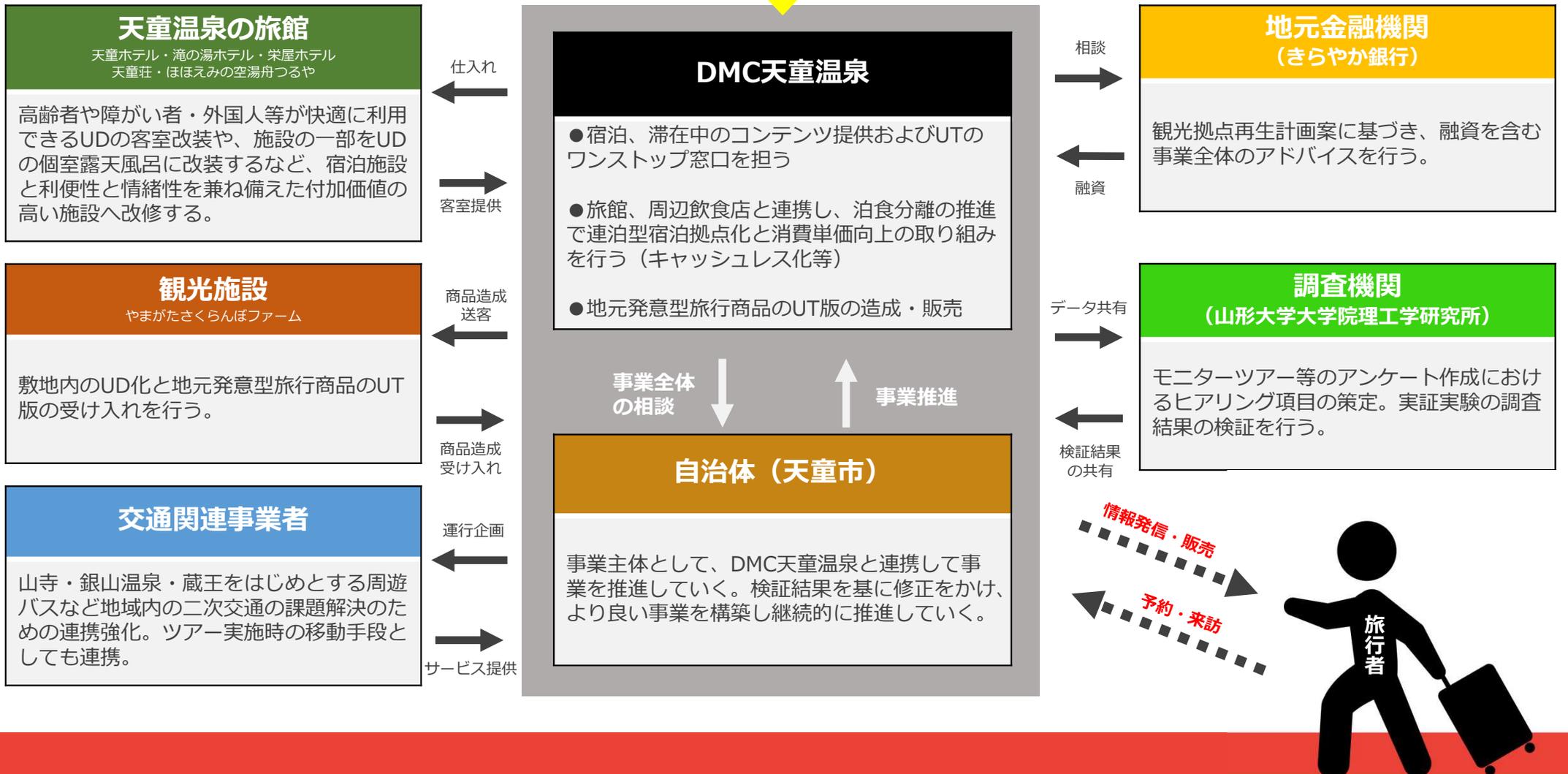
ミスマッチのない受入体制

地域の介護事業者と連携

全ての人が安全安心
で、楽しく滞在できる
観光まちづくりに繋がる。

地域および各旅館の
新たな客層の獲得にも繋
がる。

自治体とDMCが中心となり、近隣を含む天童温泉の付加価値向上にむけた取り組みを実施

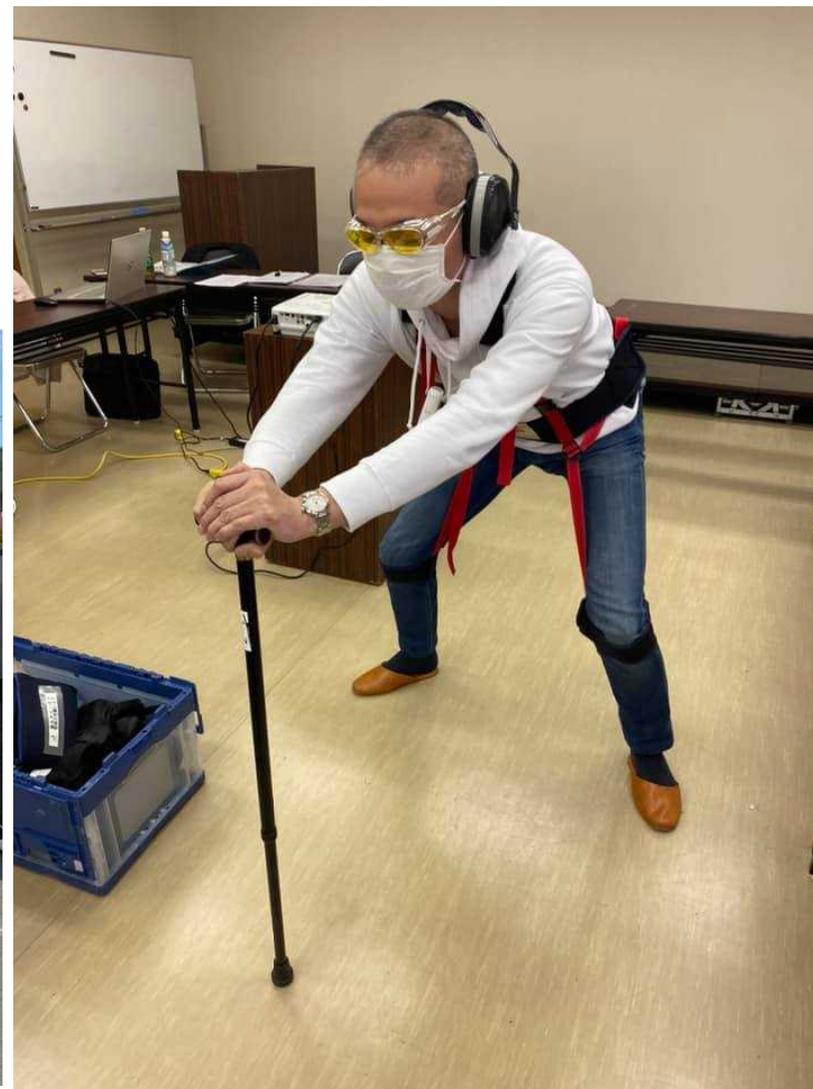


旅館のUD改修 ほほえみの空湯舟つるや



旅行介助士研修

協力：(一社)日本介護旅行サポーターズ協会



二次交通の拡充

天童温泉 ←→ 銀山温泉



←銀山温泉行き
GURURI 予約サイト

※締め切りは出発 30 分前
定員：15 名
運行バス会社：あおぞら観光バス

無料運行 予約が必要 昼夕 2 便

	天童ホテル	あづま荘	大正ロマン館	銀山温泉街	あづま荘	天童ホテル
デイトタイム	10:00	10:05	11:10 / 11:20	11:30 / 13:15	14:25	14:30
ナイトタイム	15:30	15:35	16:40 / 16:50	17:00 / 18:15	19:25	19:30

銀山温泉の滞在は約 1 時間半～2 時間

天童温泉 ←→ 山寺

GURURI 詳細→



無料運行 予約不要

それぞれのバス停で乗り降り自由
運行バス会社：山交バス

みぎ回	滝の湯	あづま荘	道の駅 天童温泉 もろやま	将棋むら	一本杉	山寺 えんどう	出羽桜 仲野酒店	天童駅 東口	あづま荘	滝の湯
1 便	9:00	9:03	9:06	9:16	9:28	9:40	9:55	10:00	10:05	10:08
2 便	11:00	11:03	11:06	11:16	11:28	11:40	11:55	12:00	12:05	12:08
3 便	14:05	14:08	14:11	14:21	14:33	14:45	15:00	15:05	15:10	15:13

ひだり回	滝の湯	あづま荘	天童駅 東口	出羽桜 仲野酒店	山寺 えんどう	一本杉	将棋むら	道の駅 天童温泉 もろやま	あづま荘	滝の湯
1 便	9:30	9:33	9:38	9:43	9:58	10:10	10:22	10:32	10:35	10:38
2 便	11:20	11:23	11:28	11:33	11:48	12:00	12:12	12:22	12:25	12:28
3 便	14:45	14:48	14:53	14:58	15:13	15:25	15:37	15:47	15:50	15:53

お問い合わせ：株式会社 DMC 天童温泉 山形県天童市鎌田本町 2-5-43 tel 023-654-6699

天童温泉 ←→ 蔵王 樹氷温泉



←蔵王行き
GURURI 予約サイト

※締め切りは出発 30 分前
定員：45 名
運行バス会社：山交バス

無料運行 予約が必要 昼夕 2 便

	滝の湯	あづま荘	蔵王 バスターミナル	蔵王 ロープウェイ	蔵王 バスターミナル	あづま荘	滝の湯
デイトタイム	10:30	10:35	11:25	11:30 / 13:30	13:35	14:25	14:30
ライトアップ	15:10	15:15	16:05	16:10 / 18:00	18:05	18:55	19:00

※夕方便の運行は樹氷ライトアップ実施日のみ

山頂の樹氷までは別途ロープウェイの料金が必要です。
(蔵王山麓駅⇄樹氷高原駅⇄地蔵山頂駅) (片道約 20 分)
往復料金 おとな 3,000 円 こども 1,500 円



課題

各観光地への二次交通が乏しい。回遊性の高い、交通網が天童温泉周辺に不足している。そのため、魅力ある観光地が周辺にあっても結びつけることが難しく、旅行者へ訴求することができていない。

二次交通の拡充と発信

交通事業者の実証事業として、天童温泉周辺をぐるっと巡る巡回バスと、銀山温泉、蔵王をそれぞれ結ぶ直行バスの運行を実施。DMC天童温泉を中心に、天童温泉の各旅館やSNSで情報発信を随時行い、利用者を伸ばしている。

データ収集と解析による次の打ち手の検討

デンソーウェーブの協力でQRコードを活用した、情報収集システムを開発。利用者が乗車時、事前にアンケート回答したカードをリーダーで読み込むことで属性を自動収集できる。DX化、次の打ち手検討のためのデータ集積を行なっている。



**今回の「既存観光拠点の再生・高付加価値化
推進事業」をきっかけに、地域内でひとつの
テーマやコンセプトを設けて 旅館づくり・
地域づくりに対し、同じ目標を共有すること
ができたため、地域の連携強化が加速してい
る。**

令和4年度の取り組み（予定）
選ばれる滞在型温泉宿泊地構築のために

UT事業の推進強化

他産業とも連携し、
更なる高付加価値化を目指し、
地域で取り組むUT事業の推進をしていく。

観光庁 令和2年度実証事業

誘客多角化事業等のための魅力的な滞在コンテンツ造成に向けた実証事業

↳ **天童温泉周辺のものづくり企業と連携した旅行商品**

観光庁 令和2年度補正（令和3年度実施事業）

地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業

↳ **天童温泉周辺の農家と連携した旅行商品**

「山形盆地が育んだ1000年のものづくり 人・技・逸品に出会う新しい旅」コンテンツ造成事業

これまで

卓越したものづくり企業が多いが、いずれの企業も時代の流れの中で販売力に課題。

なぜか

B to Bの売上が少しずつ低下してきており、今後B to Cにも力を入れる必要がある。

であれば

観光の力を使って、山形ならではのものづくりの魅力を伝え、未来の顧客にしていく。

一生ものに出会う旅の造成・実施



オリエンタルカーペット
特別工房見学ツアー



天童木工の工場内部に潜入
&家具を自宅でDIY



生活に役立つ将棋の思考法講座
&書き駒体験



出羽桜と山形鋳物の
マリアージュツアー

**コロナ禍によりオンラインツアーとして実施したが、
今後リアルツアーとして受け入れを開始する。**

GI登録! 「山形ラ・フランス」を農業資源から持続可能な観光コンテンツに磨き上げる実証事業

これまで

山形のラ・フランスは、世界的に最大の産地であるが、観光にはほぼ活用されてこなかった。

なぜか

ラ・フランスは**収穫後すぐに食べる**ことができないため、観光には不向きとされていたから。

であれば

収穫から食べるまでの**インターバル**を活用し、観光コンテンツにする!

前後編2部完結型のインターバルツアーの造成・実施



- ラ・フランスの
- ① 収穫体験
 - ② ビール作り
 - ③ ジョッキづくり

インターバル期間の様子をYouTubeで参加者限定配信

ついに!

- ① ラ・フランス実食!
- ② ビール完成! 試飲会!
- ③ 陶器のジョッキ完成!



10月上旬
リアルツアー

10月下旬
オンラインツアー

11月上旬
リアルツアー

令和4年度の取り組み（予定） 選ばれる滞在型温泉宿泊地構築のために

UT事業の推進強化

他産業とも連携し、更なる高付加価値化を目指し、地域で取り組むUT事業の推進をしていく。

天童温泉のDX化

デジタル技術を活用し、さらに利便性の高い滞在体験を天童温泉利用者に提供できるようにする。

泊食分離の推進

地域の食の魅力向上により、さらに泊食分離を推進していく。地域の飲食店との連携を強める。

産学官金体制の強化

スピードと実行性、持続性のある産学官金一体となった地域推進体制の強化をしていく。

私たちDMC天童温泉が大切にしていること

親から子へ引き継がれてきた旅館経営者は、その地域の相談役。
長年にわたり多くの人と繋がりを持ち、多様な関係性を構築してきた。

環境が目まぐるしく変化していく中で、

その土地にある本当に大切にすべき歴史や文化を継承しつつ、

さらに地域の魅力や価値を高め磨き上げるために、

人と人との繋がりを最大限に活かし、**地域全体**で新たなものにチャレンジする